

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の防災訓練(避難訓練)時に、利用者の反応を観察・行動パターンを分析し、緊急時に安全に避難できるか。	各種防災マニュアルの見直しを継続して行う。 避難訓練を通し、利用者の非日常的な状態での行動を予測の範囲に収める。	定期的なマニュアルの見直し 避難訓練は、安全に十分考慮した上で、目や耳で避難が必要な状態を感じ取れる内容や場面を作る。	12ヶ月
2	52	居心地の良い空間づくりとして、季節を感じられる掲示物や作品の展示を取り入れる。	馴染みのある季節行事を実施する。	行事に合わせ、館内の装飾も計画に取り入れる。 入居者の意欲や趣味、能力に合わせて作品作りをすすめる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。